

令和7年度 技術セミナー

『金属3Dプリンタが切り開く生産技術の未来』

のご案内

このたび苫小牧市テクノセンターにおいて、地域企業の技術力向上と地域産業の振興発展を図る事を目的として、金属3D プリンタに関する技術セミナーを開催いたします。

何かとお忙しい時節とは存じますが、ご都合お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日 時

令和7年7月18日(金) 13:00～16:40 【申込期限7月11日(金)】

場 所

苫小牧市テクノセンター 2階会議室
苫小牧市字柏原 32-27 TEL: 0144-57-0210

参加費

無 料

定 員

会場:50 名程度、ウェブ:50 名程度
(ウェブ配信は下記講演1～3のみとなります。)

内 容

- ①技術講演会(下記プログラム参照)
- ②三菱電機製ワイヤ・レーザ金属プリンタ造形サンプル展示

三菱電機製
ワイヤ・レーザ
金属プリンタ
AZ600



技術講演会 プログラム

講演1	13:10～14:10	『PBF-LB を用いた複合材料と多孔質構造による高機能化技術の開発』 内容: 当場では金属3D プリンタの中でレーザ粉末床溶融結合法(PBF-LB)装置を2010 年から運用しています。本講演では、当場で開発した金属-セラミックス複合材料造形技術と新規多孔質構造の研究について紹介します。 講師: (地独)北海道立総合研究機構 工業試験場 材料技術部 鈴木 逸人 氏
講演2	14:10～15:10	『三菱電機 ワイヤ・レーザ金属プリンタ(AZ600)が提案する新たなモノづくり』 内容: 造形品質を向上させる造形プロセス制御技術と造形事例紹介 新機能: 加エトレーサビリティシステムと稼働監視・遠隔支援(Remote-4U) 講師: 三菱電機株式会社 メカトロ営業統括部 技術担当部長 長濱 義郎 氏
—	15:10～15:30	---- 休 憩 (20分)----
講演3	15:30～16:10	『ワイヤ・レーザ DED 式金属 AM を活用した秋田県における技術支援』 内容: 本金属 AM 技術は既存技術との親和性が高いことに加え、材料効率の向上や機能性付与が期待できるため、導入が進んでいます。今回は、県内企業と共に検討したランナや金型製造への適用事例などを紹介します。 講師: 秋田県産業技術センター 素形材開発部 黒沢 憲吾 氏
質疑 応答 ほか	16:10～16:40	○質疑応答 ○意見交換会 ○ワイヤ・レーザ金属プリンタ(AZ600)による造形サンプルの概要説明

主催: 公益社団法人日本鑄造工学会 北海道支部
共催: 苫小牧市、室蘭工業大学
協力: 三菱電機株式会社、 株式会社 RYODEN

FAX 0144-57-1122

申込期限 7月11日（金）

Website: <http://www.tomatech.jp>